



西田学園 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和元年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：令和元年7月3日（水）

合同点検：午前 9:20～午前10:00

点検箇所

対策会議：午前10:15～午前11:15

《西田学園の通学路》

- ①②西田町土棚字内出 地内
(市道：内出杉内線)
- ③④西田町三町目字中ノ内 地内
(県道：三春日和田線)



【対策会議：西田学園】



合同点検終了後、西田学園で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



対策案

【西田学園点検箇所の対策案】

①②について

- 歩道整備
- 路面標示の設置
- ドライバーへの注意喚起

③④について

- 歩道の延伸
- グリーンベルトの設置
- 外側線の補修
- 横断歩道の設置



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

開校二年目を迎える西田学園では、今年度も学園周辺の通学路について点検が行われました。学園周辺はトラックなどの大型車両の通行経路にあたり、点検当日も頻りに往来する様子が見られました。

点検箇所となる県道115号線(箇所番号③④)沿いの通学路では子ども達が横断歩道のない箇所を渡り登下校しています。横断箇所は前後がカーブで見通しが悪く、ドライバーが横断者に気づかず通過する恐れがあります。また、横断箇所周辺では、外側線が一部薄くなり、子ども達が歩行する路肩部が不明瞭になっています。

こうした状況を踏まえ、対策会議では、横断歩道の設置や横断箇所周辺の歩道の整備、さらに減速を促す路面標示の設置についても検討されました。

通学路の危険箇所については、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合いいただき、『自分でしっかり安全確認』する習慣を身に付けるようご指導、ご協力をお願いいたします。

ドライバーの皆さん、
子ども達に優しい運転を
心がけてくださいね！

